

## 貸借対照表

(2017年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	460,158	流动負債	285,218
現金預金	8,952	買掛金	165,684
受取手形	0	未払金	5,147
売掛金	245,588	未払連結納税	5,372
商品	0	未払消費税	0
製品	31,191	未払費用	62,263
原材料	41,275	前受金	601
貯蔵品	2,222	預り金配当源泉税	30,630
前払費用	11,587	預り金その他	852
前渡金	0	賞与引当金	14,503
短期貸付金	92,487	繰延税金負債	163
未収入金	18,971		
仮払金	750		
繰延税金資産	6,658		
デリバティブ債権	472		
固定資産	445,561	固定負債	10,507
有形固定資産	281,704	退職給付引当金	10,507
建物	62,864		
構築物	65,622		
機械及び装置	46,304	負債の部合計	295,726
車両及び運搬具	13,240		
工具器具備品	3,385		
一般用土地	89,637	(純資産の部)	609,993
建設仮勘定	650		
無形固定資産	4,272		
営業権	0	株主資本	611,854
電話加入権	470	資本金	30,000
システム開発費	3,801		
投資その他の資産	159,584	利益剰余金	581,854
投資有価証券	22,807	利益準備金	7,500
出資金	1,100	任意積立金	100,000
長期前払費用	1,500	繰越利益剰余金	474,354
繰延税金資産	105,567	(うち当期純利益)	(80,322)
敷金	23,460	評価・換算差額等	▲ 1,860
その他の投資	5,148	その他有価証券評価差額金	▲ 2,169
		繰延ヘッジ損益	309
資産合計	905,719	負債及び純資産合計	905,719

## 個別注記表

(2017年3月31日現在)

## 1. 重要な会計方針

## (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

・時価のあるもの .....

期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)

## (2) デリバティブの評価基準及び評価方法 .....

時価法

## (3) たな卸資産の評価基準及び評価方法 .....

先入先出法による原価法

(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

## (4) 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産 .....

定率法によっております。

・無形固定資産 .....

定額法によっております。

## (5) 引当金の計上基準

・賞与引当金 .....

従業員の賞与の支給に充てるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

・退職給付引当金 .....

退職時に見込まれる退職給付の総額のうち、期末にまでに発生していると認められる額(期末自己都合要支給額)から、中小企業退職金共済制度により給付される額を控除した見込み額を計上しております。

## (6) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

・消費税及び地方消費税の会計処理方法 .....

税抜方式により処理しております。

・連結納税制度 .....

連結納税制度を適用しております。

・ヘッジ会計の方法及び方針 .....

ヘッジ会計の方法は、繰延ヘッジ処理を採用しております。

ヘッジ方針は、市場相場変動に伴うリスクのヘッジを目的として、実需にもとづく債権または債務を対象にデリバティブ取引を行っており、デリバティブ取引に関する管理規定にもとづき取引を行い、ヘッジの有効性の判定を含めたリスク管理を実施しております。

## 2. 貸借対照表に関する注記

## (1) 有形固定資産の減価償却累計額 392,486 千円

(資産別内訳)

建物及び構築物	159,252 千円
機械及び装置	132,578 千円
車両及び運搬具	85,154 千円
工具器具備品	15,502 千円

## (2) 関係会社に関する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 238,421 千円

短期金銭債務 10,364 千円

## 3. 損益計算書に関する注記

## (1) 特別利益の主な項目

8tアームロール車下取り 1,000 千円

## (2) 特別損失の主な項目

白河工場環境対策工事 47,200 千円

遊休土地の減損(白河市高梨沢土地) 5,300 千円

商品(酒類)の処分損 531 千円

固定資産減却簿価及び費用(旧事務所) 3,418 千円

計 56,449 千円

## 4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1)当事業年度の末日における発行済株式の総数 ..... 普通株式 10,000 株

## (2)当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

2017年3月30日の取締役会において、次の通り決議されました。

①配当金の総額	150,000 千円
②配当金の原資	利益剰余金
③1株当たりの配当額	15,000 円
④基準日	2017年3月30日
⑤効力発生日	2017年3月31日

## 5. 税効果会計に関する注記

## (1)繰延税金資産残高の主な原因別内訳

自己創設営業権	98,941 千円	
土地評価損	1,837 千円	
賞与引当金	6,002 千円	
退職給付引当金	3,642 千円	
未払事業税	656 千円	
投資有価証券評価損	1,148 千円	
繰延税金資産計	112,226 千円	うち、「流動資産」計上額 6,659千円、「固定資産」計上額 105,567千円

## (2)繰延税金負債の発生の主な原因別内訳

ヘッジ評価差額金(流動負債)	164 千円
----------------	--------

## 6. 関連当事者との取引に関する注記

## (1)親会社

(単位:千円)

会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
JX金属(株)	被所有直接100%	リサイクル原料及び役員の兼任	リサイクル原料及び業務委託	521,877	売掛金	49,274

## (2)兄弟会社等

(単位:千円)

会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
JXファイナンス(株)	なし	資金の預託	資金の預託利息の受取(注)	-	短期貸付金	92,487
JX金属商事(株)	なし	リサイクル原料	リサイクル原料	251,300	売掛金	88,404

(注)グループ資金取引として、JXファイナンス(株)に余裕資金の預託を行っております。預託金利率については、市場金利を勘案して合理的に決定しております。

## 7. 1株当たり情報に関する注記

・1株当たり純資産額	60,999円36銭
・1株当たり当期純利益	8,032円25銭

## 8. 当期純利益額

当期純利益	80,322 千円
-------	-----------

## 9. 重要な後発事象

該当事項はありません。 以上